

主要品目産地概況と販売見通し（令和7年9月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 93	¥ 95	▼	▲	=	¥ 95（¥ 101）
	産地概況		長野県産、JA川上物産、JA川上蔬菜の入荷。天候にもよるが、昨年も価格的に安定していた事もあり作付面積も充分で、中旬以降は増量見込み。			
	総入荷量		265 t		前年比 101 %	
キャベツ	¥ 77	¥ 82	=	=	=	¥ 82（¥ 90）
	産地概況		群馬県嬬恋村主力に、長野県産の入荷。群馬県産潤沢な出回り予想。安定価格での取引を予想する。			
	総入荷量		420 t		前年比 113 %	
ねぎ	¥ 450	¥ 380	▲	=	=	¥ 470（¥ 470）
	産地概況		北海道産束と茨城産バラの入荷。石川産、福井産束は稲刈りによる人手不足と高温障害により一時出荷が止まる。			
	総入荷量		53 t		前年比 100 %	
ほうれん草	¥ 841	¥ 1,000	=	=	▽	¥ 960（¥ 944）
	産地概況		岐阜県産JA飛騨主力に県内産の入荷。出回りの少ない時期であり堅調相場での取引を予想する。			
	総入荷量		22 t		前年比 110 %	
小松菜	¥ 281	¥ 500	=	=	▽	¥ 440（¥ 419）
	産地概況		北関東産主力に、県内産・福岡産の入荷。前月の猛暑の影響で出回りやや少なめで価格やや強めを予想する。			
	総入荷量		55 t		前年比 92 %	
アスパラガス	¥ 1,200	¥ 1,200	▲	▲	=	¥ 1,300（¥ 1,300）
	産地概況		上旬まで九州産中心の入荷。中下旬はメキシコ、オーストラリア産の入荷が増える見込み。			
	総入荷量		7 t		前年比 100 %	

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い 単位:円/kg

品目	先月の単価			当月の市況推移			
	上中旬		下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

ブロッコリー	¥	467	¥	500	=	▲	▲	¥	600	(¥	557	)
	産地概況		北海道産を主に長野県産の入荷。北海道にて黒すす病が発生し、入荷量は減少の見込み。									
			総入荷量				75 t	前年比		100 %		
レタス	¥	162	¥	240	▼	=	▼	¥	200	(¥	204	)
	産地概況		長野県産の入荷。概ね安定した入荷を見込む。									
			総入荷量				120 t	前年比		102 %		
生椎茸	¥	988	¥	980	=	▲	=	¥	1,118	(¥	951	)
	産地概況		石川共販を中心に富山、徳島、兵庫産の入荷。安定入荷の見込。									
			総入荷量				18 t	前年比		101 %		
しめじ	¥	460	¥	460	▲	▲	=	¥	520	(¥	517	)
	産地概況		JA全農長野物を中心に企業物（ホクト・ミスズ・雪国）の入荷。各産地、減産により入荷少ないが、週を追うごとに増量の見込み。生育は順調。価格は天候・野菜の動向にも左右されるが上げを見込む。									
			総入荷量				13 t	前年比		101 %		
えのき	¥	234	¥	280	▲	▲	=	¥	260	(¥	315	)
	産地概況		長野県産中心の入荷。減産により出荷は少ないが、週を追うごとに増量の見込み。生育はJAによりバラ付きあり。価格は天候・野菜の動向にも左右されるが、上げを見込む。									
			総入荷量				27 t	前年比		101 %		

品目	先月の単価			当月の市況推移			
	上中旬		下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

大葉	¥ 4,096	¥ 3,000	▲	=	▲	¥ 3,400 (¥ 3,388)
	産地概況	愛知県豊橋温室からの入荷。夏場の水不足に伴う生育不良により、出荷数量は少なめに推移する見込みだが、植え込み面積の増加により、影響は限定的となり、例年並みの入荷を見込む。				
		総入荷量 4.7 t	前年比 100 %			
春菊	¥ 1,893	¥ 2,500	▼	=	=	¥ 2,200 (¥ 2,087)
	産地概況	岐阜県産飛騨農協からの入荷。週3回の入荷見込むが、酷暑の影響により不安定な数量の予想。				
		総入荷量 1 t	前年比 100 %			
南瓜	¥ 248	¥ 254	=	=	▲	¥ 260 (¥ 264)
	産地概況	北海道産主力の入荷。JAなよろ主体に転送品（各JA物）を荷引きし数量を確保していく。価格は昨年並みと予想する。				
		総入荷量 65 t	前年比 103 %			
胡瓜	¥ 400	¥ 470	=	▼	=	¥ 450 (¥ 448)
	産地概況	福島県産主体に、山形、石川、群馬県産他からの入荷。上旬は露地作と抑制作型の端境となり高単価続伸。中旬以降にかけて入荷増の予想から、やや単価は落ち着く予想も猛暑の影響から平年に比べ不安定な入荷が予想される。				
		総入荷量 180 t	前年比 86 %			
茄子	¥ 413	¥ 430	=	▼	=	¥ 451 (¥ 422)
	産地概況	群馬県産を主体に山形・石川・茨城県産からの入荷。猛暑の影響と降雨の少なさにより例年に比べ入荷量は低下。				
		総入荷量 70 t	前年比 85 %			
トマト	¥ 379	¥ 550	=	=	▲	¥ 560 (¥ 535)
	産地概況	岐阜県産JAひだ、石川県産JA金沢市・松任・小松市・完熟トマト出荷組合からの入荷。上旬は順調な入荷だが猛暑の影響により中旬以降不安定な入荷が見込まれる。前年比減の価格高の見通し。				
		総入荷量 310 t	前年比 95 %			
ミニトマト	¥ 860	¥ 960	▲	▲	=	¥ 1,250 (¥ 1,214)
	産地概況	北海道産主体に、長野、石川、愛知県産他からの入荷。北海道、東北産地でも猛暑となった影響で前進した出荷が続いたことから、中旬以降にかけて北海道産は大幅に減少する予想。また、後続産地の熊本県産も豪雨の影響で出荷が遅れる予想から不安定な入荷が予想される。				
		総入荷量 55 t	前年比 89 %			

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

ピーマン	¥	697	¥	650	=	▲	▲	¥	750	(¥ 797)
	産地概況		長野県産、北海道産中心に他県産の入荷。中心産地では猛暑の影響を強く受け生育不良や品質低下による出荷量の減少が想定されるため、多産地での販売となる。価格は夏秋産地の減少が予想される中旬以降に価格は上向きとなる見通し。							
			総入荷量 40 t				前年比 103 %			
豆類	¥	1,061	¥	1,300	=	▲	△	¥	1,500	(¥ 1,349)
	産地概況		いんげんは長野県産中心、きぬさやは北海道産主体、えだまめは山形県産の中晩生品種が主体、つるまめは地元石川県産となるが、各品目、各産地で暑さの影響による生育不良が顕著で入荷量は減少、価格は高止まりする見通し。							
			総入荷量 6 t				前年比 94 %			

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

大根	¥ 117	¥ 125	▲	=	=	¥ 140 (¥ 150)
	産地概況	岐阜、北海道、青森産の入荷予定。				
		総入荷量 260 t			前年比 108 %	
かぶ	¥ 191	¥ 210	=	=	=	¥ 210 (¥ 219)
	産地概況	青森産の入荷。順調な入荷を見込む。				
		総入荷量 25 t			前年比 109 %	
人参	¥ 145	¥ 155	=	▲	▼	¥ 155 (¥ 136)
	産地概況	北海道産の入荷。L中心の入荷を見込む。				
		総入荷量 240 t			前年比 107 %	
蓮根	¥ 543	¥ 450	▲	=	▼	¥ 500 (¥ 530)
	産地概況	石川産中心の入荷予定。石川産は生育期の台風もなく順調な入荷が見込まれる。				
		総入荷量 56 t			前年比 100 %	
甘藷	¥ 285	¥ 300	=	▼	=	¥ 270 (¥ 291)
	産地概況	石川産と茨城・千葉産の入荷が見込まれる。生育状況も良く順調な入荷が見込まれる。				
		総入荷量 230 t			前年比 105 %	
馬鈴薯	¥ 171	¥ 170	=	▼	▼	¥ 160 (¥ 146)
	産地概況	北海道産の入荷。生育期の酷暑と干ばつの影響から小玉傾向。丸系は男爵中心に切り替わるも小玉傾向はむしろ顕著になりそう。メークインは品種的に暑さには弱い為、出荷終了まで小玉傾向で作柄不良は確定していると思われる。				
		総入荷量 220 t			前年比 97 %	
長芋	¥ 449	¥ 460	=	=	=	¥ 460 (¥ 399)
	産地概況	北海道並びに青森産の入荷。両産地共に春掘品の最終盤に向かっており出回り量は多くない見込み。全国的に残暑が厳しく気温が高い予想となっており引合が強く堅調に推移すると思われる。				
		総入荷量 45 t			前年比 105 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

玉葱	¥	116	¥	108	▼	=	=	¥	105	(¥	110	)
	産地概況		北海道各産地より入荷。各産地共に生育期の高温・干ばつの影響により小玉の仕上がりとなっておりL小中心にM寄りの玉流れとなっている。2L・L大の大玉の比率は低くシーズン通して大玉は高単価で推移する予想。									
			総入荷量				600 t	前年比		107 %		

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い 単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

みかん	¥ 1,008	¥ 850	▼	=	=	¥ 350 (¥ 314)
	産地概況	福岡、愛知県産の入荷。愛知県産グリーンハウスは上旬で終了。その後福岡県産の入荷予定。				
		総入荷量 130 t			前年比 110 %	
柿	¥	¥		=	=	¥ 475 (¥ 464)
	産地概況	中旬より中谷早生柿の入荷予定。下旬に刀根早生柿が始まる見込み。				
		総入荷量 28 t			前年比 214 %	
梨	¥ 600	¥ 520	=	=	▼	¥ 480 (¥ 460)
	産地概況	加賀しずくが上旬で終わり、豊水、20世紀、南水の入荷。				
		総入荷量 200 t			前年比 86 %	
メロン	¥ 613	¥ 600	=	=	▼	¥ 580 (¥ 550)
	産地概況	静岡産主体に石川産の入荷。石川産作付面積減少と水害被害により前年を大きく下回る出荷予想。				
		総入荷量 45 t			前年比 56 %	
りんご	¥ 474	¥ 489	▼	=	=	¥ 319 (¥ 324)
	産地概況	長野県、青森県産サンつがるの入荷。				
		総入荷量 135 t			前年比 101 %	
ぶどう	¥ 2,011	¥ 1,900	▼	▼	=	¥ 1,550 (¥ 1,580)
	産地概況	長野県産巨峰の露地がスタート。山梨県産のシャインマスカット数量増量の見込み。				
		総入荷量 90 t			前年比 103 %	
いちじく	¥ 1,156	¥ 1,094	▼	=	▲	¥ 914 (¥ 978)
	産地概況	愛知県、石川県産露地いちじくの入荷。雨が降らず高温の影響により両産地とも小玉傾向。				
		総入荷量 35 t			前年比 103 %	

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い 単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
バナナ	¥ 210	¥ 205	=	=	=	¥ 205 (¥ 240)
	産地概況	フィリピン産は数量もやや多めで順調な入荷を見込む。南米産は遅延が懸念されるが安定予想、但し品質に注意する。				
		総入荷量	1,230 t	前年比	100.0 %	
オレンジ	¥ 300	¥ 290	▲	=	=	¥ 300 (¥ 375)
	産地概況	オーストラリア産ネーブルは船舶の遅延が懸念される中、概ね順調な入荷を見込む。順調にいけば9月～10月はネーブル、11月にバレンシアの予定。				
		総入荷量	20 t	前年比	90.0 %	
グレープフルーツ	¥ 200	¥ 195	▲	=	=	¥ 200 (¥ 249)
	産地概況	南アフリカ産はルビー種が少なく、ホワイ種は潤沢の見通し。下旬に品薄が予想されるルビー種には、オーストラリア産をスポットで検討する。				
		総入荷量	10 t	前年比	85.0 %	
レモン	¥ 360	¥ 360	=	=	=	¥ 360 (¥ 405)
	産地概況	チリ産は安定した入荷、どのサイズも満遍なく確保できる見通し。価格は保合を見込む。				
		総入荷量	10 t	前年比	80.0 %	
パイナップル	¥ 190	¥ 190	=	=	=	¥ 190 (¥ 220)
	産地概況	フィリピン産は順調な入荷。価格は保合で推移。				
		総入荷量	24 t	前年比	100.0 %	
キウイ	¥ 748	¥ 750	=	=	=	¥ 750 (¥ 642)
	産地概況	ゴールドは大玉が上旬、小玉は下旬を目途に終了。27s 30s 33s サイズは安定した在庫を確保できる見通し。グリーンは、全体では少ない入荷。8月に苦戦したバルク不足は、中旬から少しづつ解消される見込み。				
		総入荷量	100 t	前年比	90.0 %	